

横浜市民ギャラリーあざみ野

「アート＋認知症 やさしい美術鑑賞プログラム 2024」を開催



**アートを通じて、認知症に対する理解を深め、
高齢者や認知症にやさしい社会について一緒に考えてみませんか。**

横浜市民ギャラリーあざみ野がある青葉区は、平均寿命が全国トップクラスで、多くの高齢者が暮らす地域です。当館では、認知症について学びあう機会の創出及び、高齢者・認知症の方がその家族や介護者とともに作品鑑賞を楽しめるための取り組みを2022年度より行っています。昨年同様、地域にあるケアプラザや若年性認知症の支援事業所と連携・協働した美術鑑賞会やサポーター養成研修を行う他、認知症について学ぶ講座など、多様なプログラムを実施します。

講座

①健康に良いクリエイティブな体験と「文化的処方」

アートやクリエイティブな体験が健康や私たちの幸福感に良い影響を与えることに関心が高まっています。孤独孤立に対する取り組みや高齢期の慢性疾患などに対応する具体的な活動について、国内外の事例をもとにお話しいただきます。

2024年8月10日（土）13：30～15：30

申込：7月8日（月）10：00～ ※先着順
定員：30名
会場：3階アトリエ



講師：稲庭 彩和子

②優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード

「あなたのことを大切に思っている」ことを相手が理解できる方法で表現することは、良いコミュニケーションをするために役に立ちます。この技術を身につけることは、とくに高齢の方々に対してケアを行う際の困った状況の解決につながります。NHKや各種メディアで紹介されたこの技法について、日本における第一人者の先生に教えていただきます。

2024年8月18日（日）10：00～12：00

申込：7月8日（月）10：00～ ※先着順
定員：30名
会場：3階アトリエ



講師：本田 美和子

研修

「やさしい美術鑑賞会」サポーター養成研修

高齢者・認知症の方とご家族、介護者を対象とした「やさしい美術鑑賞会」の実施にあたり、鑑賞会をサポートしていただける方を募集し、研修を行います。基礎的な対話型鑑賞の理論や認知症の方と鑑賞する際のポイントについて学び、鑑賞会当日は、運営サポート及び、参加者と一緒に作品を鑑賞していただきます。鑑賞会当日を含む、全3日間の研修です。



講師：三ツ木 紀英

- ① 2024年10月 2日（水）10：00～15：30（お昼休憩あり）
- ② 10月 9日（水）13：30～16：00
- ③ 10月16日（水）13：00～16：00
- ④ 10月23日（水）10：00～13：00

※③④はどちらか1回以上の参加

申込：7月16日（火）10：00～ ※先着順
 定員：14名程度 ※全3回参加可能な方
 対象：文化施設・医療福祉関係者、テーマに関心のある方
 会場：3階アトリエ他



昨年度の様子

鑑賞会

やさしい美術鑑賞会

高齢者や認知症の方、ご家族が安心して過ごせる美術鑑賞会を行います。美術鑑賞には、脳を活性化させ、健康寿命を延伸させる効果があると言われています。スタッフやサポーターとともに、おしゃべりをしながら、ゆったりとした作品鑑賞の時間を過ごしませんか？

- ① 2024年10月16日（水）13：30～15：00
- ② 10月23日（水）10：30～12：00

申込：7月8日（月）10：00～ ※先着順
 定員：各回4組程度
 対象：高齢者・認知症の方とご家族、介護者
 ※ご参加について心配な方はご相談ください
 会場：3階アトリエ他



昨年度の様子

ぜひともこの機会にご取材いただきますよう、お願いいたします。提供可能な広報用画像がございますので、ご入用の際にはご請求ください。

横浜市民ギャラリーあざみ野

Yokohama Civic Art Gallery Azamino

〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3 アートフォーラムあざみ野内

担当：北川

TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674

<https://artazamino.jp/> info@artazamino.jp